

はじめに

この報告集は, 2018年8月28日, 29日の2日間, 立命館アジア太平洋大学において行なわれた研究集会「第12回福岡数論研究集会」の報告集です. この研究集会は, 一部日本学術振興会科学研究費基盤研究(S)16H06336, 挑戦的萌芽研究18K18712(研究代表者: 金子昌信)の補助により開催されました.

12回目を迎えた本研究集会は, 4年ぶりに大分県別府市での開催となりました. 記録的な猛暑にもかかわらず, 多くの参加者に恵まれ盛会のうちに幕を閉じました. 会を盛り上げていただきました参加者の皆様ならびに興味深い講演をしていただいた講演者の皆様に, 心よりお礼申し上げます.

2019年1月

世話人: 金子 昌信 (九州大学)
権 寧魯 (九州大学)
岸 康弘 (愛知教育大学)
高妻 倫太郎 (立命館アジア太平洋大学)

目次

| | |
|---|-----|
| はじめに | i |
| 目次 | iii |
| 講演プログラム | v |
| 1. ソレノイドから定まるある力学系の p 進エントロピーと p 進 Mahler 測度 | 1 |
| 片桐 宥 (東北大学) | |
| 2. 代数体の階乗型 Diophantus 方程式の自明解の有限性 | 7 |
| 武田 渉 (名古屋大学) | |
| 3. 有限体上の概均質ベクトル空間における軌道指数和 : 3 次の場合 | 13 |
| 石本 和基 (神戸大学) | |
| 4. 代数トーラスのポリログの de Rham 実現 | 25 |
| 坂内 健一 (慶應義塾大学 / 理化学研究所) | |
| 萩原 啓 (理化学研究所 / 慶應義塾大学) | |
| 山田 一紀 (慶應義塾大学) | |
| 山本 修司 (慶應義塾大学 / 理化学研究所) | |
| 5. 絶対版 Grothendieck 予想への p 進解析的アプローチ | 39 |
| 室谷 岳寛 (京都大学) | |
| 6. The absolute anabelian geometry of pro- p fundamental group of second configuration spaces | 55 |
| 東山 和巳 (京都大学) | |
| 7. Some arithmetic properties of the elliptic Dedekind sum | 65 |
| 渋谷 元樹 (神戸大学) | |
| 8. 志村曲線の虚 2 次体上の有理点について | 79 |
| 新井 啓介 (東京電機大学) | |